

# 分析試験成績書

依頼者 株式会社 アビオス

 検体名 ベジパワープラス  
 VPP#021 (EXP:2021.09)

一般財団法人

**日本食品分析センター**

東京都渋谷区元代々木四丁目52番1号



2020年01月27日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

## 分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
鉄	32.2 mg/100g	.....		ICP発光分析法
カルシウム	681 mg/100g	.....		ICP発光分析法
カリウム	2690 mg/100g	.....		原子吸光度法
マグネシウム	378 mg/100g	.....		ICP発光分析法
ヨウ素	1330 µg/100g	.....		ガスクロマトグラフィー
ビタミンA(レチノール活性当量)	1740 µg/100g	.....	1	.....
α-カロテン	400 µg/100g	.....		高速液体クロマトグラフィー
β-カロテン	20700 µg/100g	.....	2	高速液体クロマトグラフィー
チアミン(ビタミンB <sub>1</sub> )	0.80 mg/100g	.....	3	高速液体クロマトグラフィー
リボフラビン(ビタミンB <sub>2</sub> )	1.74 mg/100g	.....		高速液体クロマトグラフィー
ビタミンB <sub>6</sub>	1.04 mg/100g	.....	4	微生物定量法
総アスコルビン酸(総ビタミンC)	40 mg/100g	.....	5	高速液体クロマトグラフィー
ビタミンE(α-トコフェロール)	5.0 mg/100g	.....		高速液体クロマトグラフィー
葉酸	550 µg/100g	.....	6	微生物定量法
パントテン酸	2.76 mg/100g	.....	7	微生物定量法
ナイアシン当量	9.85 mg/100g	.....	8	.....
ナイアシン(ニコチン酸相当量)	9.85 mg/100g	.....	7	微生物定量法

注1. α-カロテン24µg及びβ-カロテン12µgをそれぞれレチノール活性当量1µgとした。

注2. 食品表示基準について(平成27年消食表第139号)別添 栄養成分等の分析方法等。

注3. チアミン塩酸塩として。

注4. 使用菌株:Saccharomyces cerevisiae(S. uvarum) ATCC 9080

注5. ヒドラジンで誘導体化した後測定した。

注6. 使用菌株:Lactobacillus rhamnosus(L. casei) ATCC 7469

注7. 使用菌株:Lactobacillus plantarum ATCC 8014

注8. ナイアシン(ニコチン酸相当量)をナイアシン当量とした。

以上